

オーガニックハウス新商品「AZALEA アザレア」発表

アザレア名古屋東展示場 GRAND OPEN

日本オーガニックアーキテクチャー株式会社

(旧社名：日本ユーソニアン 2 1 株式会社)

本社：名古屋市中区金山 1 - 1 2 - 14

代表取締役社長：平松 義久

E-mail info@organichouse.jp

URL <http://www.organichouse.jp>

米国フランク・ロイド・ライト財団（所在地：米国アリゾナ州スコッツデール URL = <http://www.franklloydwright.org>）とのライセンス契約に基づき、近代建築の巨匠フランク・ロイド・ライトの建築思想を継承し、現代日本に適応させた住宅を「オーガニックハウス」のブランドネームで全国にネットワーク展開する日本オーガニックアーキテクチャー株式会社（本社：名古屋市、平松義久社長 URL = <http://www.organichouse.jp>）は、新商品「オーガニックハウス アザレア (AZALEA)」を発表することになりましたので、お知らせします。

「アザレア」コンセプトプランナー

オーガニックハウスの商品は、フランク・ロイド・ライトに縁のある建築家がコンセプトプランニングを行い、商品・デザイン開発が行われます。新商品「アザレア」は F.L.ライト建築に造詣が深く、芝浦工業大学の教授も務める堀越英嗣氏がコンセプトプランを作成。

堀越英嗣氏はフランク・ロイド・ライトの愛弟子である天野太郎氏より建築を学び、日本が生んだ世界的建築家の一人である丹下健三氏の弟子でもあります。ライトの有機的建築にも造詣が深く、オーガニックハウスの創生期から共に F.L.ライト財団を訪問し、その際には財団職員から求められて、ライトの建築学校であるタリアセンの学生に特別講義も行っています。

芝浦工業大学で教授として教鞭を取りながら、近年の日本建築を代表する作品を数多く手掛け、その作品からは「新しいことがもたらす価値」だけでなく、「何が普遍的に大切か」を語りかける「時」のデザインでもあり、この「アザレア」はライトの精神性を表した集大成とも言える作品といえます。

「アザレア」のコンセプト

この住宅はフランク・ロイド・ライトの有機的建築の持つ空間概念と日本の風土にあった日本建築の豊かさを融合することで「居心地のよい日々の暮らし」の実現を目指す、新しい「すまい」の提案です。

全体の構成はライトがユースニアン住宅で試みたL型のプランと同様の構成になっており、内部空間と外部空間がほどよく一体化し、さらに家族同士が適度な距離で存在を感じることができることが意図されています。今、住宅は機能のみを満たすだけではなく、家族同士の絆を深め、生活する豊かさや喜びを感じる場所としての役割が求められています。それは単に、リビングやダイニングや個室があればいいということではありません。それは、家族一人一人が個人の生活ペースを保ちながらも適度な距離感や、お互いの気配を感じることで一緒に生活している一体感をもてる空間が必要と考えています。一人での場所、集まって会話をする場所、距離を保ちながらもお互いの様子が分かる関係、週末にはお客を呼べることなどです。子供にとってみれば個室に籠ってしまうのではなく、何となく家族の会話が聞こえたり、何気なく吹き抜けから顔を出すことができることが大切です。そんな立体的といえるような関係がL型の平面や、吹き抜けに面した子供室や書斎コーナーのあるリビング、母親が全体を見渡すことができる、要にあるキッチンなどで生み出されています。また、玄関の位置も、庭に面する角から入ることでL型に広がるリビングダイニングと自然に見る見られる関係があり、さらに室内に入るとキッチンやダイニングと向き合う位置に階段があることで、自然に家族の交流が生まれることが意図されています。

全体のデザインは深い軒を持った屋根によって家族を守り包み込むことが表現されています。大きく張り出した2階のバルコニーが大屋根と一体となって深い陰を持つ半戸外空間を生み出しています。このような空間は夏の日差しを遮りながら冬は暖かい日射を室内に導き、梅雨時の雨の日でも窓を開けて自然換気をとることができる等、日本の風土、気候に適しています。自然エネルギーを生かした環境建築の基本形とも考えています。また使われている材料は極力自然素材、特にレンガタイルと木の質感を大切にしています。レンガタイルの持つ安心感と木の持つ手で触れたい肌合いの対比が家具インテリアから外装まで統一されています。

その空間に暮らす人の生活が合わさることで、「個性豊かなすまい」＝「有機的住宅」となることが意図されています。

アザレア展示場 先行オープン

「アザレア」の発表に先駆けて、オーガニックハウスの会員住宅会社（フレンドシップメンバー）であるロイヤルウッド株式会社（本社：愛知県一宮市 大野智均社長）は、アザレア展示場を愛知県名古屋市の総合住宅展示場で完成させ、2009年4月29日から一般公開を行いました。

ロイヤルウッド株式会社のオーガニックハウス展示場は愛知県岡崎市と豊橋市に続き3店舗目。オープンはゴールデンウィーク初日ということで集客が懸念されましたが、蓋をあければ70組を超えるお客様が来場し、総合展示場内でも断トツの集客力を誇りました。

八事展示場が位置するエリアは、名古屋市内でも有数の高級住宅街であり、各住宅メーカーが安定顧客層を取り込む為に主力商品を積極的に投入する激戦地域。八事展示場に訪れる方は、非常に目の肥えたお客様が多いにも関わらず、外観フォルムから漂う、「本物の存在感」に引き付けられ、来場者が跡を絶ちませんでした。

「アザレア」はオーガニックハウスの優れた感性デザイン手法を正しく表現することの出来る、選ばれた全国の会員住宅会社（フレンドシップメンバー）を通じて販売していく。

オーガニックハウス本部は、今後、新商品「アザレア」を加えた普遍的デザインの商品ラインナップとともに、会員住宅会社（フレンドシップメンバー）に無償のデザイン支援を行い、デザインクオリティの高い個別物件の実現をサポートする。



アザレア外観



アザレア外観

< 本件に関するお問い合わせ先 >

日本オーガニックアーキテクチャー株式会社
愛知県名古屋市中区金山 1-12-14 金山総合ビル 2 階

電話 052-225-7625、FAX052-225-7626

e メール：info@organichouse.jp

広報担当 川瀬 弘嗣まで